

平成28年 9月 1日

関係各位

東京大学生物生産工学研究センター長 妹尾 啓史
(公印省略)

植物機能工学部門教員（教授）の公募について

東京大学生物生産工学研究センターでは下記により教員（教授）を公募いたします。

当センターは、微生物、植物の有用機能を解析・増強するバイオテクノロジー研究を強力に推進し、環境、食糧等に関わる諸問題の解決を図ることを主な目的としています。当センターは環境保全工学、細胞機能工学、植物機能工学の常設3部門と寄附部門（現在1部門）、外部連携部門（現在3部門）からなり、現在の常設部門の教員定員は教授3、准教授3、助教3です。今回、現在空席の植物機能工学部門の教授1名を公募いたします。なお植物機能工学部門は教授1名（今回公募）、准教授1名（柳澤修一）、助教1名（青野俊裕）で構成されており、大学院農学生命科学研究科・応用生命工学専攻の協力講座として、所属する大学院生の指導を行っています。

記

1. 募集人員：教授 1名
2. 所属・勤務地：東京大学生物生産工学研究センター 植物機能工学部門
東京都文京区弥生1-1-1
3. 募集職の研究領域と講義科目：
 - 1) 研究領域：食糧および環境に関わる植物バイオテクノロジー
 - 2) 担当演習・実験・実習：
(学 部) 応用生物化学実験、生命化学・工学実習、
(大学院) 応用生命工学特別実験Ⅰ・Ⅱ、応用生命工学演習、
応用生命工学特別実験Ⅲ、応用生命工学特別演習
 - 3) 担当講義 植物機能工学
上記2)、3)は農学部および大学院農学生命科学研究科と協議の上、担当して頂く予定です。
4. 採用予定時期：平成29年1月1日以降
5. 雇用形態：常勤（任期なし）、裁量労働制
6. 待遇：東京大学の定めるところによる
7. 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入

8. 応募資格：下記の全てに該当する方
- 1) 博士の学位を有する方
 - 2) 優れた研究業績を有し、学生の教育・研究指導等を積極的に行える方
 - 3) 上記3. 2) 演習・実験・実習、および3. 3) 講義を担当可能な方
9. 選考方法：本件教授選考委員会にて選考し、当センター運営委員会の議を経て候補者を決定します。
- なお、必要に応じて面接を行うことがあります。面接にかかる交通費は支給しません。運営委員会での審議終了後、選考結果を通知します。
10. 提出書類：印刷物各1部 とそれぞれの電子ファイルを記録したCD1枚
- 1) 履歴書
 - 2) 研究業績目録：以下を項目毎に分けて記入すること。
 1. 学位論文のタイトルと取得年、取得大学
 2. 原著論文（著者全員（応募者に下線を、責任著者に*を付す）、論文タイトル、雑誌名、巻、頁、発行年を記す。代表的かつ重要と思う主要論文10編以内にその内容と応募者の貢献度を付記する。）
 3. 著書および総説等
 4. 特許および技術開発実績
 5. その他特筆すべき成果・実績等があればその内容
 - 3) 外部資金の獲得状況（過去5年程度）
 - 4) 教育実績目録（担当講義・実験・演習等、大学院生指導実績など）
 - 5) 社会貢献目録（学会活動、委員会活動等）
 - 6) 主要論文（上記2）2.）の別刷1部ずつ（コピー可）
 - 7) これまでの研究・教育についての自己評価（2000字程度）
 - 8) 植物機能工学部門に着任した場合に行う予定の研究の具体的内容（2000字程度）
 - 9) 学生に対する教育方針（1000字程度）
 - 10) 自己の研究・教育経歴等について問い合わせることのできる方があれば、その方の氏名と連絡先（住所、電話、メールアドレス等）（2名程度）
- 応募書類は返却しません。応募書類は、本応募の用途に限り使用し、個人情報を正当な理由なく第三者に開示、譲渡、貸与することはありません。
11. 応募締切：平成28年10月31日（月）（必着）
12. 応募書類送付先および問い合わせ先：
- 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
東京大学生物生産工学研究センター 長 妹尾 啓史
e-mail : [asenoo\[at\]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp](mailto:asenoo[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp)
[at]を@にして送信してください
- (提出書類封書に「植物機能工学部門教授応募書類」と朱筆し、簡易書留にて送付して下さい)